

～水泳の啓発 普及を目指して～

東京オリンピックを目指す日本水泳陣を応援しよう



代表理事
舎人 経昭

シーズン幕開けの第95回日本選手水泳競技大会が4月2日～8日開催されました。東京オリンピック前年と云う事で多くの水泳ファンが期待した大会でしたが池江璃花子、萩野公介、男女の両エースの欠場でいささか淋しい結果となりました。

5月30日からのジャパンオープンで7月開催の世界選手権大会の日本代表が決まりました。大いに期待しましょう。

この度、6月16日開催の当財団定例評議員会において理事に選任され、併せて理事会において代表理事に再任されました。早いもので公益財団移行から3期目となります。

役員各位と手を携え、主目的であります水泳の「啓発・普及」に努めてまいります。

当財団がこのような公益事業を推進できますのも当財団の趣旨をご理解いただき、ご賛同いただきます寄附会員・賛助会員各位のご助力の賜物と心から感謝申し上げます。

2019年度が始まりました。作年度のご芳情に感謝し、
本年度も倍旧のご支援をお願い申し上げ挨拶いたします。

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジアとは

旧財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアは、平成4年に国際水泳殿堂（アメリカ・フロリダ州）の水泳に関する世界からの収蔵品や情報を発信するため設立されました。

水泳、教育、財界をはじめ各界多くの方々のご支援とご尽力のなかで誕生し、1994年に名古屋市・名古屋スポーツ振興会館内に財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアを開館しました。

その後、関係者のご尽力・ご支援により、公益事業の推進、当財団の保有する世界の水泳に関する収蔵品の公開・展示を目指し、永年に渡り地道な活動を続け、内閣府公益認定委員会からの認定を受け、平成26年4月1日より公益財団法人国際水泳殿堂・アジアとして活動を開始することになりました。

公益財団法人として公益事業を着実に実施し、日本水泳界の発展の一助となるべく努力を重ねています。

2019年度 主要会議

6月1日(土)	第1回定例理事会	AM10:00	:本部
6月16日(日)	第1回定例評議員会	AM11:00	:大須・ローズコートホテル
11月16日(土)	「シンポジウム実行委員会」	AM11:00	:今池・みのかめ
2月8日(土)	第2回定例理事会	AM10:00	:本部
2月23日(日)	第2回定例評議員会	AM11:00	:大須・ローズコートホテル

2019年度 主要事業

10月13日(日)	第9回タイムトライアル	AM 9:00	コパンスポーツクラブ緑
11月24日(日)	2019年度第6回「シンポジウム」 「顕彰・表彰式」	AM 9:00	ローズコートホテル・名古屋市中区大須

財団の基本情報

名称：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア
設立日：1992年(平成4年)8月19日
移行日：2014年(平成26年)4月1日
代表者：代表理事 舎人 経昭
基本財産：184,000,000円
その他財産：47,993,000円
本部：〒464-0095 名古屋市千種区天満通1-46

役員

2019.7.1

代表理事	舎人 経昭	評議員	川村 俊五	評議員	伴野 奉申
業務執行理事	磯部 正	評議員	上里 修司	評議員	佐藤 均
理事	近藤 成章	評議員	田中 孝	評議員	平本 英司
理事	竹田 幹夫	評議員	藤城 弘幸	監事	武藤 龍治
理事	菅原 宣彦	評議員	舎人 久子	監事	高木 克己

2019年度 第6回「シンポジウム」「顕彰・表彰式」：会員懇親会 「スマートに、格調高く、そして楽しく」

2019年11月24日(日)：ローズコートホテル 主催 公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア：公益事業

次 第

受付 AM 9:00

開 会 AM 9:30

AM 10:00 基調講演 **東島新次** FINA **菅原宣彦** (公)国際水泳殿堂・アジア 対談
「2020東京オリンピック 如何に闘う 日本水泳陣・期待の星は」

AM 11:00 一休 憩一

AM 11:20 会員懇親昼食会

PM 1:00 顕彰・表彰式

PM 1:30 特別講演 **近藤成章様** 近藤産興株式会社代表取締役社長
仮 題 「人生100まで働こう」
国際水泳殿堂・アジアと関わって30年

PM 2:30 一抽選会一

閉 会 PM 3:30

顕彰・表彰式 大 賞 日本水泳特別功労賞 スイマー奨励賞 コーチ奨励賞

受賞者の決定は当財団選考委員会において決定する。 9月30日

参加者予約受付 7月1日開始 定員120名 先着順に予定に達したらメ切り

【参加費】 寄附・賛助会員5,000円、同伴者6,000円

申込はFAXにて、氏名、住所、連絡方法、TEL、FAXを明記

本 部 052-721-9035 事務取扱 052-779-0010 又は当財団役員へ直接

参加費のお振込み 三菱UFJ銀行 名古屋営業部 普通 2316137

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア宛て

2019年度 寄附・賛助会員のお振込みについてのお願い

※2018年4月から6月にご入金いただきました会員各位は4月1日より新年度となります。お振込みをお願い致します。

※2019年度会員各位については、住所等の変更がなければお振込みのみでFAX不要です。

※寄附・賛助会員は1年間有効です。8月以降入会の会員各位は継続お振込みをお願い申し上げます。

財団運営にご理解をいただき、2019年度会費につきましては7月末までにご入金いただきますと幸いです。：事務局

選考委員会 委員長：菅原 宣彦

代 表：石井 宏・オリンピックメダリスト 小沢 剛・共同通信社 宮島 年夫・学識経験者
福田 雅司・学識経験者 磯部 正、高木 克己・国際水泳殿堂入堂者選考委員

推進委員会 代 表：近藤 克巳 副代表：石田 真也 河合 朗夫

委 員：吉村 貴之 林 佳宏 大石 友美 足立 陽二郎 戸崎 昇 瀧下 正司
前野 英樹 佐藤 正和 神山 明彦 太田 孝彦 小栗 淑子 前田 美幸

・公益財団法人事業の円滑な運営のための支援 ・寄附・賛助会員の獲得

第95回 日本選手権水泳競技大会 競泳競技

兼 2019 年世界水泳選手権代表選考会

2019・4・3 ～ 8 東京・辰巳国際水泳場

瀬戸大也 貫禄の3冠

世界選手権代表 男子10名、女子7名選出



瀬戸 大也



渡辺 一平



大橋 悠依

男 子

中村 克	イトマン東進	小関也朱篤	ミキハウス
塩浦 慎理	イトマン東進	渡辺 一平	トヨタ自動車
松元 克央	セントラルスポーツ	小日向一輝	セントラルスポーツ
入江 陵介	イトマン東進	水沼 尚輝	新潟医療福祉大職
砂間 敬太	イトマン東進	瀬戸 大也	A N A

女 子

白井 璃緒	東洋大	長谷川涼香	東京ドーム
五十嵐千尋	T & G	大橋 悠依	イトマン東進
酒井 夏海	スウィン美園	大本 里佳	イトマンSS
牧野 紘子	東京ドーム		

日本選手権水泳大会は東京オリンピックの前年でもあり、世界選手権大会選手選考会も兼ね、好記録が期待されたがやや低調であった。そんな中でも男子では400m自由形、吉田啓祐、200m自由形、松本克央、100m背泳ぎ入江陵介の頑張り、50mバタフライ井田恵吾の日本新、100mバタフライ水沼尚輝は期待できる。瀬戸大也は順調に代表入り日本男子の中心となる。最高は200m平泳ぎの渡辺一平190mまでの力泳は世界新記録に手が届く。

女子は大橋悠依が安定。しかし世界とは。酒井夏海背泳ぎ、長谷川涼香バタフライの復調はうれしい。期待は大本里佳の伸びに期待したい。

唯一標準記録を突破しながら、代表入りを逃した今井 月の健闘に拍手。平泳ぎの渡部、青木、鈴木が全減、今大会で一番期待はずれだった。しかし、全選手、長い冬のトレーニング、厳しい練習の結果だ。全力を尽くした力泳を次への期待に変えたい。

池江璃花子、萩野公介の欠場は予想以上に厳しい大会となった。5月末からのジャパンオープンを大いに期待する。

あわてる事はない。本当の勝負は来年4月の日本選手権、そして7月の東京オリンピックだ。頑張れー、日本水泳陣!!。

Y. S

2019年 ジャパンオープン

2019・5・30 ～ 6・2 東京・辰巳国際水泳場

世界選手権大会 追会代表決定 男女各4名追加 男子14名 女子11名 計25名

男子 難波 暉 新東工業 江原騎士 高橋航太郎 自衛隊 吉田啓祐 日大

女子 青木玲緒樹 青木智美 あいおいニッセイ 佐藤 綾 新潟福祉大 池本風紗 コバン宇治

期待された大会だったが、個人種目標準記録突破はわずか1名、しかし女子個人メドレー大橋の復調は心強い、男子平泳ぎ小関、渡辺一、背泳ぎの入江、バタフライ瀬戸も今一息、自由形松元は順調、この状況でリレー種目だが健闘し、代表入りした男子吉田、女子池本の今後の伸びしろに期待したい。2018年度が極めて順調に活躍しただけに、オリンピック前年のシーズン幕開けにはいささか低調に感ずる。代表選手が7月の世界選手権・韓国・光州に向け万全を期していただきたい。日本選手権で唯一人標準記録を突破しながら代表落ちした今井月、今大会、僅差で代表を逃した渡部香生子をはじめ健闘した選手に賛辞を贈りたい。

「大丈夫、本番は来年4月の日本選手権大会、そして7月の東京五輪だ」

「捲土重来」選手皆さんの日頃の努力に心から敬意を表し今後の努力に期待します。

Y. S

各種目代表決まる

水 球	日本代表チームワールドリーグ第2位 6月18日～23日のスーパーファイナル ：セルビア・ベオグラードに駒を進めた。		
オープン ウォーター	女子	新倉みなみ：セントラル目黒 貴田裕美：コナミスポーツ	
	男子	豊田 壮：チーム福井 野中大来：木下グループ	

アーティスティック スイミング	チームジャパン デュエット		極めて順調 乾 友紀子：井村シンクロ 吉田 萌：ピア88 好調
	男子	3m 板飛び込み	シンクロ板飛び込み 寺内 健、坂井 丞：ミキハウス
飛び込み	女子	高飛び込み	金戸 凜：セントラルスポーツ 荒井祭里：JSS宝塚
		3m 板飛び込み シンクロ板飛び込み	三上沙也可：米子DC 宮本葉月：近大 榎本遼香：栃木DC

日本選手権大会優勝の男子 玉井陸斗：JSS 宝塚・12歳7ヶ月は年齢制限のため世界選手権大会出場できず、2019年9月アジアカップ、2020年4月ワールドカップ18位以内で東京五輪出場可能

国際水泳殿堂 巨匠 逝く 3月25日 Dr.サムエル・フリーズ氏 元国際水泳殿堂 会長・CEO

1989年、倒産の危機にあった国際水泳殿堂の再建に専務理事として就任。

1991年、会長兼CEOに就任、国際水泳殿堂再建に全力を傾注、国際水泳殿堂関係者、関係団体との再建への抜群の行動力、人間性で関係者を魅了、確実に資金調達を進めた。

1992年、国際水泳殿堂ランチ計画を立ち上げ、アジアを候補とした。同年、理事会はアジア進出を決議、国際水泳殿堂・アジア設立に尽力。

1997年、国際水泳殿堂入堂式典を50年の歴史の中ではじめて日本開催。博学、豊かな人間性で、国際水泳殿堂・アジアには最高のパートナーだった。

2000年、役員の造反により会長、CEOを辞任、教育者として大学教授に復帰。教職にかかわりながらその優れた能力と人間性により多くの組織の要職を勤めた。

心からご冥福をお祈りします。 国際水泳殿堂・アジア役員一同



1997年国際水泳殿堂入堂式典・会長挨拶 名古屋キャッスルホテル



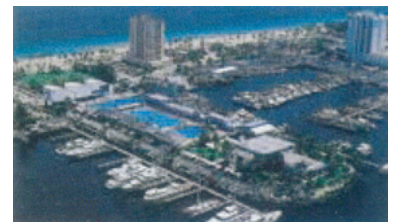
1992年国際水泳殿堂 仮称国際水泳殿堂・日本 仮調印
アメリカ・フロリダ・フォートローダーデール、マリオットハーバービーチホテル



1994年国際水泳殿堂・アジアオープンに来名
近藤産興を表彰訪問。「ん」太鼓を鳴らす、右 近藤社長

国際水泳殿堂とは

FINA（国際水泳連盟）の承認。1963年アメリカ フロリダ州フォートローダーデール市に設立された。水泳に関する資料、オリンピックメダル、彫刻、絵画、トロフィー、ブロンズをはじめ、水泳に関する多くの資料を保存、展示している。文字通り世界一の水泳博物館。毎年、5月に国際水泳殿堂入堂式典を開催し、世界水泳で活躍した人々を顕彰、入堂させている。



現在大改修中

国際水泳殿堂 日本人入堂者

毎年5月に顕彰・入堂式典開催

「日本人入堂者 31 名 / 入堂者総数 802 名 内マスターズ 4 名」

●北村 久寿雄	●古橋 広之進	●鶴 田 義 行	●清 川 正 二	●前 畑 秀 子	●宮 崎 康 二	●古 川 勝
●山 中 毅	田 口 信 教	青木 まゆみ	●葉 室 鐵 夫	●高 石 勝 男	●牧 野 正 蔵	田 中 聡 子
●遊 佐 正 憲	橋 爪 四 郎	●長 沢 二 郎	●寺 田 登	●小 池 礼 三	●村 上 勝 芳	●新 井 茂 雄
加 藤 浩 時	大 崎 喜 子	大 崎 剛 彦	小 谷 実 可 子	●松 沢 一 鶴	中 村 敬 次 郎	立 花 美 哉
金 子 正 子	武 田 美 保	松 田 仁 美				
入堂推薦申請中	石 井 宏	鈴木大地	岩崎恭子	馬淵よし子	岩本光司	北島康介 (●印故人)

2019年度 主要競技会日程 (公) 日本水泳連盟

国内大会

第 87 回	日本高等学校選手権水泳競技大会	8月 17 日 (土) ~ 19 日 (月)	熊本
第 59 回	全国中学校水泳競技会	8月 17 日 (土) ~ 18 日 (日)	京都
第 95 回	日本学生選手権水泳競技大会	9月 6 日 (金) ~ 8 日 (日)	東京
第 74 回	国民体育大会水泳競技大会	9月 14 日 (土) ~ 16 日 (月)	茨城

国際大会

第 13 回 世界水泳選手権大会・TV放映 7月 21 日 (日) ~ 28 日 (日) 韓国・光州

2019年度 第1回定例理事会 6月1日 AM10:00 名古屋：みの亀

- 議題
- 1 2018年度 事業報告について
 - 2 2018年度 収支決算について：監査報告 武藤監事 以上承認
 - 3 理事任期満了にともなう理事候補者の推薦について 推薦委員会 川村評議員
 - 4 監事1名 評議員1名の推薦について 6月16日開催の評議員会へ提案
 - 5 財団運営強化のため事務局長次長 戸崎 昇 事務局付 河合朗夫を委嘱
 - 6 2019年度 オフシャルオブザイヤー 河合朗夫を表彰

2019年度 第1回定例評議員会 6月16日 AM11:00 名古屋・ローズコートホテル

- 議題
- 1 2018年度 事業報告の承認
 - 2 2018年度 収支決算の承認
 - 3 理事任期満了にともなう選任 代表理事 舎人経昭 業務執行理事 磯部 正
理事 近藤成章 竹田幹夫 菅原宣彦を選任
 - 4 監事 評議員の補選 監事 高木克己 評議員 平本英司を選任
* 2018年度 オフシャルオブザイヤー 河合朗夫を表彰



左から高木、武藤監事
近藤、舎人、磯部、竹田、菅原理事



2018年度 オフシャルオブザイヤー
受賞の河合朗夫氏と舎人代表理事、磯部業務執行理事



評議員会出席の
評議員、理事、監事、推進委員

～2020年東京オリンピック・古代オリンピック競技から近代オリンピックへ～ 古代オリンピックの変遷・そして近代オリンピックへ

BC776年 古代オリンピック競技・オリンピアで始まる

ギリシアの四大祭典競技 *主神 ゼウス・天空神 オリンポス山

392・11・8 ローマ帝国 異教 禁断

AD393年 古代オリンピック競技会閉幕 293回 *異教禁止令

AD426年 テオドシウス2世 異教神殿破壊令で幕を閉じた

約1300年

1723年 「オリンピアを訪ねよ」 *モンフォコン・フランス

約100年

1829年 オリンピア遺跡発掘 *クルティウス ドイツ

1859年 復活第1回大会

1886年 オリンピア博物館完成

1894年 国際会議・パリでオリンピック復活決定：創造ではなく復活

1896年 第1回近代オリンピック開催・アテネ

1912年 第5回ストックホルム日本初参加

1920年 第7回アントワープ 日本水泳初参加

1964年 第18回東京

2020年 第32回東京 みんなで応援しよう



1896年オリンピックアテネ大会 公式ポスター

競泳国際リーグ 2019年10月7都市で開催
決勝は12月ラスベガスで200名以上参加
世界水泳 2021年 福岡 7・16～8・1開催

日本 金メダル 31個 第3位
メダル総数 63個 第4位と分析、発表

[illegible]

中日新聞

申し込み開始 5月9日受付開始、29日正午〆切りまでに500万人が登録、6月20日抽選、締め切り前日の集計で人気第1位は競泳決勝。関係委員会では申し込み随時

商	百	(株)	ズ	イ	ウ	ス	(株)	備	ト	古	名	ク	マ	一	(株)	樹	秀	藤	伊	柳	業	宮	都	宇
子均郎已五親行昭巳之郎會子男夫吾子之美子郎一夫治之枝男二子業子(株)弘人之公	原辰俊利經克博一協育美一晴誠幸博友代次忠榮崇博直竹圭知イ桂工勝達順博正	菅村口水人木野本多置村沼務藤西石本山村合西口山木川サ津斗夢木川中野口	文枝郎ヤ己次同哲(株)彦子ン造江子茂次子子雄克ビス一子康次道子一會い爾宏子美夫正	源玉一ミ克淳一業工邦代コ円和和新章英昌秀ム幸正俊政忠さ進イあ公泰満一幹邦	原健カ木谷員口宮堀本東海賀崎藤田島田原石田クシテムサーズ井井川藤尾村中田橋	菅渡吉(株)高熊役田宇赤吉(株)加野後太池菅大中藤ワーク石口藤岩沼井井川藤尾村中田橋	佳一子正司彦正彦郎子美司代男美美ズ也子子己ル美子子クさ美子クス博宏一子文二介	聖ユ代修清賀清義ツ友雅照美利久イ哲久美克ア一友久幸ロま久淑ワリ光佳研ず一久計	本サン加部里藤本藤辺山石田原古部童ス田村本辺デユ石人田ク井童栗田島谷中谷瀬	古山(株)吉磯上近楠近渡中大福菅加阿犬(株)池中中渡(株)大舍池(有)新大小(株)クロネット	ク雄比子昭司子夫子克子テル茂明一江美幸文加バン一昭也乃也子子(株)一弘郷子二志	マ重久美經正通幹久ズ秀よ裕し久弘源太貴計経哲文雅聡枝興淳智典英篤	一本ケ本人下田田村フ山川野平瀬丸本田原本田ゴトス瀨人田西達石沼藤町OK(株)中山原田	(株)山中舍瀧山竹中(株)中粥(株)辻中成松山山菅中野藤ソル岩舍池中安稻大近寺(合)額森田若奥	樹子田加貢昇子均子二巴子子淳江順彰己男彦子子勤志子幸代光勝子雄史和明充孝子次	秀英半太和京浩克祥信安克俊宣シ明篤し弘照弘祐俊昌正宏ッ善	藤原ケ本田崎屋藤田田辺川谷田田部木村原実子藤田田川羽浦木林丸藤峯原中山森	伊菅エ中牛戸土佐下池渡門岩熊德牛堀高磯菅新金加奥住山岩赤杉立小金佐吉柳田中金	柳彦司子子(株)章司子正志吾子知子貢子子義優彦男之吾子男優之子造子明輝司五尚郎一	業宜隆シ久興賀修一貴謹一親き海久久正文博謹よ俊鉄葉彬久博芳雅俊雅次忠	宮原山美村藤本里田部田子田口田田村井実中野子川村西神藤村元島田村藤山村	都管内新中近楠上山磯野金山田田牛内中向金新田西金弼磯金大石後中松中福川加中田	宇	
カホテン彦子也世ク宏男勤彦夫知子子己治志亜子子(株)子義登郎彦一子司治正史聡幸勤	タコバ正京真ネットワーク一チック佳文清年親時恵克栄武紅京正祥久一昭賢節慎勇恒弘	カローズ美田田スネットエイコ中藤藤島口村沼木田石田山井田橋田島岡木里部藤田城藤	ヤ	イ	ウ	ス	(株)	備	ト	古	名	ク	マ	一	(株)	樹	秀	藤	伊	柳	業	宮	都	宇

會計樹史恵子己昭行子昭有^志江子み三會子彦惇克子子ズ康^柁司也平美枝彦
 ね直昌典克經利一^経加起和時し増^イ明正秀文泰久^イ俊業宏真浩由直克
 お先丸内野藤人水^下人春崎村木^ワ島美谷田田橋田ス岩^和久田口美口藤
 お洞金山伴近舍速瀧^舎シ^ン愛野松高中^柁中新熊中柴大山^柁大興大石川新野近
 (税)子朗明春申ス^柁子司治子ズ明郎子志男一子哲香吉子マ子幸和康泰子俊乃子
 一雅博千泰^ン設淑正龍英^イ次つ俊秀敦田三喜^ヤ幸弘豊俊幸洋正文奈
 置山元藤野^リ興栗下藤原ス平山宅堀村口田口坂藤^カ藤田田岩前本美西藤
 日丸松伊伴^柁栄小瀧武菅^柁中内三赤磯坂坂田小伊加^柁近山岡大大岡新中近
 臣朗司子工名園ぬ希正彦工樹順雄恵治和雄子男郎子之子男子幸子志喜代彦申
 正聖慎美^機幼き直宣^機直一清榮秀敏一文次^ズ貴り俊久弘和和真照昭泰
 田谷木^辰恵巳^天満人田部原知^多田務本嶋河桐辺中田^カ村村田藤本本川田野
 土竹高高^高匿^学舍富磯菅^術土各松西森大片渡田龜水吉内磯中山後岡中岩柴伴
 一弥司徳人昇寺平也夫司^ン治^ン満子子正登子郎子子三子義同男美子敏子也子
 正和広繫雅養周真幹修^バ修^バ行^美和代^ニ二^ニ明^明経^経和久一俊利紀弘久雅啓
 下内木田山崎^長人田田里^コ本^コ木谷藤部^沢本田井村黒藤井員村部口本人達合
 山谷高岡丸戸^宗舍石竹上^柁島^柁鈴深佐磯寺吉山浅川石後向役磯阿川中舍安河
 子雄花子彦清名ゆ子己江^学一昭子修平子子子誠郎苗子美治名義^柁郎清昭光一
 紀英春桂^裕ま久克和^マ修^経久隆英慶^美太^早美利英^久宣^経弘真
 田芝津田村本村木藤^ハ口人里谷藤原本^本谷美川水部井^口本人羽村
 原杉枯中上奥^匿山中高斉^柁田舍上深佐菅藤中大新衣清阿森匿向百川岡舍赤木
 子治博^い和^弥平和^柁彦樹章哉一穗二夫子加茂夫男吾二昭美治子子行昇郎^ン
 正龍康^あ美和航^美工^房伸秀成^正美計^幹利太^峯秀誠裕経友栄友洋敏^一
 田藤^辺川中^内本^田夢^原藤藤村里津瀬田^本本^野田藤務瀬人石木部崎崎^孝
 住武渡石田竹谷山栗重清伊近中上大岩竹藤中辻岸佐各成舍大森立磯篠戸^舟
 子ス啓一二宏雄子宏工章業スス^郎里一吉子子子讓一介治夏子子志正子満典^ン
 祥^ッ仲淳勝和英久和^機成^工ク^ク次有^栄幹志^シ一計^千英^幸武^理武^旦バ
 田一年町本内田人^内辰藤^ニマ^正小^原村津美^田島内藤水下原藤田部^口築賀^コ
 (伊^イ年^年町^町本^本内^内田^田人^人辰^辰藤^藤ニ^ニマ^マ正^正小^小原^原村^村津^津美^美田^田島^島内^内藤^藤水^水下^下原^原藤^藤田^田部^部口^口築^築賀^賀コ^コ都^都志^志柁^柁)
 田^田政^政寺^寺竹^竹竹^竹杉^杉舍^舍竹^竹近^近柁^柁村^村末^末吉^吉岡^岡野^野新^新山^山浜^浜竹^竹近^近清^清瀧^瀧菅^菅近^近勝^勝磯^磯川^川都^都志^志柁^柁)

寄附会員・賛助会員募集 法人・個人

○入会方法

② 寄附会員：法人一口100,000円・個人一口10,000円 賛助会員：法人・個人一口10,000円

③ 振込先 三菱UFJ銀行 名古屋営業部 普通 2316137 口座名：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 会員受付宛

会員申込受付専用FAX:052-779-0010

寄附・賛助会員入会申込書

代表理事 舎人 経昭 様

寄附 ・ 賛助会員	○ 法人でお申し込みの方 金 額 円		○ 個人でお申し込みの方 金 額 円	
	フリガナ 法 人 名		フリガナ 個 人 名	
	フリガナ 代表者名		フリガナ ご連絡先	
	ご 住 所	〒	ご 住 所	〒
	電話番号		電話番号	

発行：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 本部
印刷：株式会社カミヤマ